

自然エネルギーのライフスタイル&ビジネス誌

SOLAR JOURNAL

フリーマガジン

15
2015 AUTUMN
TAKE
FREE

特集

再エネ・ビジネス 次の勝算

—未来を見据えた正しい選択とは—

農業×太陽光のすすめ

「営農型ソーラー」

ソーラーINDEX

販売・施工店
パネルメーカー
パソコンメーカー
蓄電池メーカー

NEXT 太陽光発電

新架台で難地を
攻略せよ!

取材協力

環境省

経済産業省

農林水産省

総合環境政策局 環境影響評価課

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部

食料産業局 再生可能エネルギークリーン

COVER

写真／日置正光(日置正光写真事務所)
ロケーション／株式会社フジワラが手掛けた
茶畠ソーラーシェアリングシステム
(静岡県牧ノ原市)

CONTENTS

05 SOLAR CELEBRITY

英国ロイヤルファミリー

英国王室と農業の切っても切れない関係

07 SOLAR ENERGY NEWS

ユニークな形をしたソーラーハウス?

14 SPECIAL 1 営農型ソーラー

農業×太陽光のすすめ

17 知っておきたい基礎知識:ウェーブ

18 SOLAR営農活用術:丸文

20 「農地転用」も「農地再生」もあり!:エコ健システム

22 HOT TOPICS:テルサンパワー

24 「ソーラーシェアリングだって架台強度が重要!」である理由:フジワラ

29 稼げる農業:MGプラン



32 SPECIAL 2 オペレーション&メンテナンス

多様化するO&Mサービス

34 グローバルナンバーワンを目指す:ヨーロッパ・ソーラー・イノベーション

36 「工口めがね」で始めるO&Mの第一歩!:NTTスマイルエナジー

39 太陽光発電の疑問は、近くのホームセンターで聞いてみよう

42 SPECIAL 3 最先端架台

いま、架台は「難地攻略」がキーワード!

44 ソーラービジネス最前線:スマイルあわじ

46 HOT TOPICS:茂山組

51 最新の植物工場を知ろう!

70 USAソーラー事情

09 TOP COLUMN 原科幸彦

10 TOP NEWS:Looop

13 TOP NEWS:ソーラーワールドジャパン

27 HOT TOPICS:セーフレイジャパン

40 ENEDIAで変わる私たちの暮らし:三菱電機株式会社

49 革命を先取り世界を知る:プロインソジャパン

52 発電量最大化ゼミナール:日本メガソーラー整備事業株式会社

55 STORY OF SOLAR OWNERS ~私の成功談~:エコライフ・インターナショナル

56 世界のトップ企業vol.1:クラニッヒ・ソーラー

58 日本有数の温泉地で“ネオ地熱発電”:グローバル・リンク

再エネの達人

31 農林水産省/61 ISEP 飯田哲也/63 東京大学教養学部准教授 松本真由美

65 経済産業省/66 太陽光発電協会/67 環境省

68 日本風力発電協会/69 日本小形風力発電協会

問い合わせ一覧

72 太陽光パネルメーカー/74 販売店・施工店

76 蓄電池メーカー/77 パワコンメーカー

独・セーフレイ社の新プロジェクト 福岡で20MWの発電所が完成

世界各国でメガソーラー建設の実績を豊富に持つ独・セーフレイ社がこのほど、
福岡県田川郡川崎町で出力20MWのメガソーラーを完成させた。
同社の強みは一体どこにあるのか。

文／具志堅浩二



「施工の早さ」には定評あり 建設コストの削減を重要視

独セーフレイは2010年設立。

以来、世界各国でメガソーラーの開発、建設、資金調達などを行ってきました。実績は豊富で、総設置容量は800MWに達しようとしている。

施工の早さには定評がある。「出力82MWの独ゼンフテンベルクの発電所の完成に要したのは、3ヶ月半だけでした」と、代表取締役兼アジア太平洋地区CEOのトーマス・グネフコウ氏は胸を張る。

日本市場に参入したのは2012年のこと。今年は、福岡県田川郡川崎町において、同社初となる出力20

MW規模のメガソーラーが完成し、9月1日にオープニングセレモニーを挙行した。

建設に際しては、現地の業者と共に仕事をするのが同社の流儀。今回、『セーフレイ方式』の太陽光発電所建設が日本でのやり方に見合うよう、集中トレーニングを実施した。

それにより、取引業者は建設速度を高めることができ、同社もまた日本独自の建設要件を学ぶことができた。建設コストの削減は、もっとも重視する。グネフコウ氏は、「自動車業界のムダのない製造手法を適用することで、メガソーラーの設計と施工の最適化・標準化を行い、工期の短縮化とコスト削減を実現しまし

た」と説明する。

今回は、新生銀行からプロジェクトファイナンスで資金を調達した。同社は、プロジェクトファイナンスをまとめるため、様々なノウハウを活用。また、融資を取り付けるために、日本独自の財政面の要求や安全性の基準もクリアした。

日本支社には三浦清志氏が代表取締役に就任。セーフレイは、引き続き日本市場に注力する姿勢を示しており、今後3~5年で設置される予定のプロジェクトに対しても積極的に取り組んでいく。



セーフレイ・ジャパン株式会社
代表取締役
三浦清志氏

セーフレイジャパン株式会社
(同) 東京都杉並区荻窪5-30-16 MTCビル7階
www.saferay.com